

# 地域とともに

協働の現場から

-110-

## メモ

2000年4月にNPO法人の認証を受けた。事務局は富岡市黒川。今年8月末現在の会員数は124人。地元への地域通貨導入などにも取り組んでいる。

ている。高橋理事長は「ま内容にしたい」と、さらだまだできることがあに活動の幅を広げていく。次の10年につながる考えた。

甘楽トラストは、富岡市に拠点を置き、清掃活動を行ったり、環境問題について考える講演会を開くなど環境保全に向けた取り組みを展開している。

設立は約10年前。不動産取引業を営む高橋忠宏理事長(39)が都内の関連業者と南牧村を訪れたのがきっかけ。同理事長は「都会の住民と村内を巡るうちに、あらためて田舎ならではの自然の美しさを知った。群馬に残る

## 甘楽トラスト

# 環境保全へ清掃、講演

こうした環境を後世に残していきたいと考えたと振り返る。

当初はごみ拾いが活動の中心。少人数で続けていくうちに、会員のポイ

した。現在は年1、2回を活用した野菜栽培にのペースで開催しておなげた。授や弁護士、農学博士などは参加者の実費が原則。今年4月からは都内の調剤薬局と提携し、遊休の方針から、活動の出欠

捨てがなくなり、一人一人の心掛け次第で、環境が守れると分かった。

より多くの人に環境問題を考えてもらおうと、2年目から講演会を企画

農地の利活用事業にも携わっている。店舗で野菜の販売を計画していた局に、農業教育の専門課程がある安中総合学園高年4月で10年となることを紹介し、地域の休耕地から、記念事業を計画し



講演会に参加する会員ら